

報道関係者各位

2018年1月25日  
株式会社サムライインキュベート

「新しい事業の創造」と「スマートな暮らしの実現」を目的とした  
東京電力グループと共同のオープンイノベーションプログラム※1  
「CHANGE and CHALLENGE IoT Scalerator PROGRAM」  
最優秀賞をノバルス株式会社が受賞

<http://event.samurai-incubate.asia/tepcu-scalerator/>

東京電力ホールディングス株式会社（本社：東京都千代田区、代表執行役社長：小早川智明、以下「東電HD」）と株式会社サムライインキュベート（本社：東京都品川区、代表取締役：榊原健太郎、以下「サムライインキュベート」）は2017年7月より進めてきました、未来の暮らしを変革するスケラレータープログラム※2「CHANGE and CHALLENGE IoT Scalerator PROGRAM」の成果発表会を1月24日(水)に行い、最優秀賞をノバルス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：岡部 顕宏、以下「ノバルス」）が受賞いたしました。



左：ノバルス株式会社 代表取締役 岡部 顕宏 氏  
右：東京電力ホールディングス株式会社 新成長タスクフォース事務局長 山口 浩一 氏

本プログラムでは、2017年10月に採択企業3社を決定してから約3ヶ月間かけて、スタートアップ企業と共創をしてまいりました。その成果発表会にて、ノバルスが最優秀賞を受賞しました。東京電力グループとノバルスは、一人暮らしの高齢者など“さりげなく”見守りすることをベースとした安否確認ソリューションの構築を目標に、本プログラム期間で実証実験を行い、成功点と課題点を明確化してきました。今後は実験をさらに行い課題をクリアしていくと共に、少しでも早く一般の方にご利用いただけるよう進めてまいります。ノバルスの受賞については、着眼点が良くサービススタートのスピードに期待が持てる点が高い評価につながりました。ノバルスの岡部氏は受賞を受けて「誰もが使える身近なデバイスである乾電池で見守りができる、そんなサービスを東京電力グループとご一緒することでより広げていきたい。」と語りました。

また、優秀賞は見守りレベルになる手前に気づくことの大切さに着目し実証実験でも結果を得てきた点が評価された株式会社Z-Worksが受賞、SAMURAI賞はサービス自体のクオリティの高さが評価された株式会社シードが受賞しました。

本プログラムでスタートした各ビジネスの共創は、プログラム期間にとどまることなく今後も継続し、次世代のエネルギー産業を担うようなビジネスを創出し、社会貢献に努めてまいります。

※1 自社で保有する資源や技術と、社外の技術・アイデア等と組み合わせることで革新的な新しい価値を作り出すこと

※2 スケール(Scale)とアクセラレーター(Accelerator)を組み合わせた造語で、スタートアップのアイデアからのサービス創造とその後のスケール支援を行うアクセラレーター

※3 新しいビジネスモデルを創造・開発し、成長スピードの速い企業

## Press Release

## ■ 採択企業3社の取り組み

社名：株式会社Z-Works

所在地：東京都新宿区下落合4-21-19 目白LKビル7F

代表：代表取締役共同経営者 小川 誠、代表取締役共同経営者 高橋 達也

会社サイトURL：<http://www.z-works.co.jp/>

東京電力グループ連携パートナー：東京電力パワーグリッド株式会社

取り組み内容と今後の展望：

高齢化社会に向けた介護予防を目的に、介護予防・自立支援ヘルスケアプラットフォームの構築を目指す。宅内にセンサーを導入し日々の様子を事前に察知。プログラム内では社員宅でのテストを重ねてきたが、今後は高齢者宅や世帯数を増やした実証実験や事業者へ向けた営業を予定。

社名：株式会社シード

所在地：愛知県名古屋西区牛島町6-1 ルーセントタワー40階

代表：代表取締役 吉川 幸孝

会社サイトURL：<http://seed.nagoya/>

東京電力グループ連携パートナー：東京電力パワーグリッド株式会社

取り組み内容と今後の展望：

「EVを当たり前、どこに行っても充電できる快適な街を実現する」世界を目指す。プログラム期間中は、両社にて方向性の確定や実証実験の場を構築することに注力し、駐車場オーナーやメーカーへの提案を実施。今後は、EV充電器を設置した実証実験地で実験を重ねていく。

社名：ノバルス株式会社

所在地：東京都千代田区神田錦町1-21 大手町モダンビルディング3F

代表：代表取締役 岡部 顕宏

会社サイトURL：<http://novars.jp/>

東京電力グループ連携パートナー：東京電力エナジーパートナー株式会社

取り組み内容と今後の展望：

一人暮らしの高齢者など“さりげなく”見守りすることをベースとした安否確認ソリューションを検討中。IoT乾電池の性質を活かした「見守り電池」として、電池駆動の家庭内機器からの情報を得ることで、より詳細な行動を把握することが可能。これまで実証実験を行ってきたが、今後はさらにテストを重ねて課題をクリアにしていくとともに、「TEPCOスマートホーム（遠くても安心プラン）」との連携による厚みあるサービス提供を目指す。



## 【東京電力ホールディングス株式会社 会社概要】

会社名：東京電力ホールディングス株式会社

本社所在地：東京都千代田区内幸町1丁目1番3号

設立日：1951年5月

代表：代表執行役社長 小早川智明

URL：<http://www.tepco.co.jp/>

## 【株式会社サムライインキュベート 会社概要】

会社名：株式会社サムライインキュベート

本社所在地：東京都品川区東品川2-2-28 Tビル2F

設立日：2008年3月

代表：代表取締役 神原健太郎

URL：<http://www.samurai-incubate.asia/>